

令和2年度 学校経営計画書

学校名	倉敷市立下津井東小学校
校長氏名	原田 昌尚

○ 本校のミッション（使命、存在意義）

学校教育目標

「豊かな心をもち、明るい未来を築くたくましい子どもの育成に努める」ことにより

- 人格の形成を目指し、将来を担う人材を育成する。
- 知・徳・体のバランスのとれた生きる力を育む。
- よく学び 強く 正しく 明るい子（校訓）を育てる。

○ ミッションの追求を通じて実現しようとする本校の学校経営ビジョン（将来像、目指す姿）

1 めざす学校像

- 明るく元気で楽しい学校
- 安全で美しい学校
- 保護者・地域に信頼される学校

2 めざす教職員像

- 愛情をもって児童の指導に当たり、児童の可能性を伸ばす教職員
- 授業力アップに取り組む教職員
- 協働して目標達成に努める教職員

3 めざす児童像

- あ あいさつをする子
- お 思いやりのある子
- い いっしょうけんめいする子
- う 運動や勉強をがんばる子
- み みんなとなかよくする子

○ 当該年度の具体的な学校経営目標・計画

1 基礎的・基本的な学力の向上をめざすとともに、自己教育力を培う。

- 確かな学力を身につける。
 - ・朝学習を漢字や音読、計算の徹底反復や集中速習の時間とする。
 - ・国語、算数の授業で、徹底反復や集中速習に取り組み、主体的に学習に取り組む態度を養う。
 - ・「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業づくりに取り組むことで知的好奇心を喚起し、学ぶ楽しさを体感させる。

2 日常の実践活動を通して、基本的生活習慣の定着を図る。

- 本年は特に、「う 運動や勉強をがんばる子」に重点を置き、学校・家庭・地域で取り組む。
- 家庭の協力を得ながら、家庭学習の習慣化、学校生活のきまりや生活マナーを指導する。

3 望ましい人間関係の促進を重視した学級づくりをとおして、豊かな感性の育成を図る。

- 「Good Behavior チケット」を発行し、教職員が一丸となって、子どもたちの望ましい行動が増えるような取り組みを行う。
- 「ともだちいっぱい旬間」では、友だちに感謝の気持ちやよいところを伝える取り組み、縦割り班による読書、給食などの活動をすることで、児童の自己肯定感を高める。
- 道徳推進教師が中心となり、全学級で道徳科の「友情、信頼」に関わる授業の充実を図る。
- 児童の心に寄り添う姿勢を大切に、信頼される教師を目指す。

4 地域や保護者に開かれた、信頼される学校づくりを行う。

- 保護者・地域に対して、学校便り(ホームページ)等を通じて、わかりやすい情報発信を行う。
- 地域行事を通じて児童の地域を愛する心や地域みんなで児童を育てていく気風を醸成する。

5 安全で美しい学校づくりを行う。

- 危機意識をもちながら定期的に安全点検を実施し、施設・設備の修繕を計画的に行う。